

(保護者用)児童発達支援評価表

公表日 2020年 3月 23日

事業所名 川崎市南部地域療育センター

チェック項目		はい	どちらとも	いいえ	わからない	ご意見	対応
環境・体制等	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	54	15	6	0	少し狭いと感じるときがある。人数を考えると狭い。親子が全員そろうとかなり狭い もっと広いスペースで遊べる機会を増やしてほしい。 今年のクラスは狭いと思います。廊下、他のスペースは十分。 部屋がもう少し広くてもいいと思う。(人数に対して) 玄関・廊下・ホール・トイレなどは十分広いと思う。 園庭はキッズ以外(プールを除く)ほとんど使われてない。	ホールや園庭を有効利用したり、クラスを2グループに分けて場所を変えたりしながら療育を進めています。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	55	15	4	1	人手が足りないと感じるときがある。 人数が多い分、配慮していただけだと思う いつも優しく丁寧に接してくれていて、いつも感謝している。 先生によってやり方が違ったり、情報が伝わっていないことがある。 専門知識があってもなかなか保護者にアウトプットされないところがある。 療育の専門性を感じない先生もいる。必要な知識が不足している場面がある。	基本的には職員1人に対してお子さん3名で療育を進め、必要に応じてサポートの職員を配置していきます。研修等で知識・技術を身につけていけるよう、積極的に学ぶ機会を作っています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか	69	4	1	1	沢山工夫がされていて、見習いたい。 パーテーションなど効果的に使用している。絵カードで説明したりしてくれる。	様々な場面でお子さんが過ごしやすい工夫を考えていきます。
	④ 生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	68	3	4	0	口におもちゃを入れたものは一度消毒するべきだと思う。 マットの配置などがあり快適。親も自由に使えるようなコロナなどがあると嬉しい。掃除は親の協力を依頼してもよい 子ども用トイレの床ぬれが気になる。手洗い後の紙ナプキンのごみ箱がいっぱいであふれる。 清潔という意味では、トイレの床の部分がビショビショの時がある。 座イスやベルトが汚れていたり、古くなっていたりするのが気になります。	各クラスにコロコロやシートを置いて対応していきます。また、トイレなどについてもこまめに拭いたり、珪藻土などを置いて対応します。
適切な提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題をふまえたうえで、個別支援計画が作成されているか	70	4	1	0	課題(問題点)について解決策が思いつかず、何となく課題となった様子。 ニーズや課題は短期間で変わったりするので、それを考えると頻度は少ないと思う。 ちゃんと一緒に考えたり、子どもに合わせて計画作成してくれるので助かっている。 よく話を聞いてくれて、更に目標のためにはどうしたらよい課のアプローチも示してくれている。	個々のニーズを日々の中で保護者の方とも確認し、共通の目標をもって支援を進めていけるよう、より一層コミュニケーションをはかっていきます。
	⑥ 個別支援計画に沿った支援が行われているか	57	15	3	0	身辺自立が一番の目標だが、半年たつて余り進歩がみられない(洋服、靴の着脱) 個別療育の時間がほとんどないので、何とも言えない。 応用や発展など、その時に合った支援をしてもらっている。 トイレトレーニングをもう少しやってほしい。	支援計画の目標が達成できるよう、児発管と担任で内容の見直しをしていきます。
	⑦ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	61	9	3	2	毎回様々な工夫を凝らしたプログラムを組んでいただき、楽しく活動できている。 お勉強の時間の課題が同じものの繰り返しなので、飽きている感じがする。 マンネリ化している 自宅ではあまりないような物での感触遊び等様々な活動を取り入れて下さっている。 反応の良かったプログラムを改良、進展されている。	プログラムがマンネリ化しないよう、様々な活動を取り入れていく中で、トータルで成長を促していけるようにしていきます。
保護者への説明等	⑧ 運営や利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	69	5	1	0	利用した場合、こういう計算でこの金額になります、まで説明してほしい。 難しい内容だが、以前より具体的に話してもらっている。 園長から説明があった。あまりされた記憶がない。	保護者連絡会等でより詳しく説明していくようにしていきます。
	⑨ 児童発達支援ガイドラインに基づいて作成された個別支援計画の支援内容について、丁寧な説明がなされたか	71	3	0	1	記入内容を読み上げるのみで、具体的な話(経緯や事由など)が不足。 面談時間は短い、問題について説明を受けれている	具体的な支援方法などを交えながら説明していけるようにしていきます。
	⑩ 保護者に対して家族支援プログラム(懇談会・学習会・保護者講座等)が行われているか	72	1	0	0	懇談会については分からない。回数が少ない。 1回だけ座学があった。もう少しあってもよい。是非ペアトレを行ってほしい。 色々な療育についての情報を毎回用意して下さるので、とても勉強になる。 行われていると思う。学習会があって助かる。 家族支援プログラムが組まれていることは知っているが、参加する機会は少ない。	学習会については、今後も様々な職種の職員が行っていただけるようにします。また保護者講座等も、クラス内で積極的に周知していきます。
	⑪ 日頃から子どもの状況を伝えあい、発達の様子や課題について共通理解ができていくか	63	10	2	0	先生と親とで話しているが、それが先生同士で共有されていない。 連絡帳や口頭で相談させていただくと、しっかりお答えいただけて助かっている。 親と先生間のコミュニケーションが十分でない場合がある。 相談しやすい、話しやすい環境なので、共通理解できていると思う。 頻繁に伝えあうことは、限られた時間の中だけでは難しい。 あまり共通理解が感じられない。 母子分離中のフィードバックもないので、共通理解はできていない。	打合せや振り返りを丁寧に行うことを徹底していきます。また、保護者の方とのコミュニケーションを日々の療育の中だけでなく、保護者懇談会などでも密にとっていけるようにしていきます。

	チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	わからない	ご意見	対応
	⑫ 定期的に保護者に対して面談や助言等の支援が行われているか	62	11	1	1	面談はあった。定期的かどうかは微妙だと思う。定期的に面談はあるが、助言などはない 面談というよりは日々の活動内で伝えていっている。 定期的にはなく「いつでも」その支援がある。 もう少し回数が多いとゆっくりお話ができるのでうれしい。 定期的な面談は行われていないと思います。	面談についてはスケジュールをしっかりと立て、定期的に行っていただけるようにします。また、普段の療育中もお子さんの関わり方について助言をしていけるよう、児発管と担任で連携していきます。
保護者への説明等	⑬ 子どもや保護者からの相談やご意見について、対応窓口が明示され、迅速かつ適切に対応されているか	59	13	1	2	相談したくても窓口が分からない事が多かった。担任に聞いてみて、「確認します」ということが多々あった。 してくれる方、してくれない方の差が激しい。 しっかり言うべき場面は保護者の状況や態度に関係なくしっかり対応してほしい。 相談はちゃんとのってくれたり、意見も言ってくれます。 対応先は明確だが、CWさんとの面識はない。担当の継続性が乏しい。	相談やご意見を出して頂きやすいよう、保護者連絡会で窓口を明確伝え、意見箱なども活用していきます。
	⑭ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	65	7	1	2	子どもへの分かりやすさの配慮は工夫を感じる。 親への説明は過多な時と不足して慌ただしい時と極端。 共有スペースで話すことが多い。その中でも声の大きさを配慮してくれている。 子どもへの個別配慮はなされているし、保護者への発信も分かりやすい。 連絡帳、こちらは毎回記入しているが、何も書かれてないことが多々ある。 先生と親とのコミュニケーションが十分でない時がある。	分かりやすい言葉で丁寧に説明をしていくこと、コミュニケーションを取りやすい雰囲気づくりなどをしていきます。また必要に応じて電話での連絡等も行っています。
	⑮ クラス便りや懇談会、連絡会等で、活動内容や行事予定、連絡体制等の情報が、子どもや保護者に対して発信されているか	72	2	0	1	子どもたちに予告をしてくれるといいと思う。「次回、来週は〇〇をやるよ」とか。 ホワイトボードに連絡事項を書く先生は多いが、丁寧な説明がない職員がいる。 月初にクラスだよりをいただき、その月の活動が分かるので、親としても見通しや心づもりができ、助かっている。	今後もお便りなどを通して必要な情報を洩れなく伝えていくと同時に、クラス内でも丁寧に説明していただけるようにします。
	⑯ 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	67	4	0	4	カメラで撮っている保護者がいる。 去年、個別支援計画書の渡し間違いがあった。 されている。 請求書の住所が古い住所のまま、何度伝えても直っていない。	こちらのミスについては、二度と同じミスをしないよう改善点を周知していきます。撮影についてもクラスで再度周知していきます。
非常時等の対応	⑰ 緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアルなどを策定し、保護者に周知・説明されているか。	67	4	0	4	具体的な内容までは細かく周知されていない。 緊急時対応、災害時対応マニュアルについてはあまり聞いたことがない。 地震対応について、次年度から記載してほしい。お迎えの必要な状況など。 毎月ほけんだよりをもらっているし、必要な情報は把握できている。	マニュアルについては各クラスに設置していくとともに、年度当初に説明会を設けていくことで周知していきます。
	⑱ 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練が行われているか	64	1	3	7	実際に移動することはなかったが、説明はあった。 まだしたことがない。もう少しやってもよい。 週1回短時間のため、定期的な避難訓練には参加できていない。 行われている。できれば避難場所に移動できるのか(バギーで)親子でトライしてみたい	現在月に1回の訓練を行っています。できるだけ曜日によって回数に差が出ないように設定しています。詳しい日程は通園のしおりの年間予定表に掲載しています。
満足度	⑲ 子ども達は通所を楽しみにしているか	67	4	0	4	通園の日は自分で「バッグ」と言って持ちたがり、楽しみにしている。 毎週笑顔で行っている。通園バスを見ると喜ぶ。 前年度ほど楽しみな様子は感じられない。	お子さんだけではなく保護者の方も安心して楽しく過ごせるよう、職員一同、さらに努力していきます。
	⑳ 事業所の支援に満足しているか	57	14	2	2	もう少し専門性を感じられると嬉しい。 自分の子が満足しているかわからない 細かくフォローしてもらっている。満足している。 基本的にはきめ細やかに見ていただき、とても満足している。	支援に専門性を持たせられるよう、振り返りや打ち合わせにはこれまで以上に児発管が入ったり、研修を重ね、満足してもらえるような支援をしていきます。